



# 南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

平成31年2月15日

東久留米市立南中学校

校長 小川 高弘

## 各種調査から見えること

校長 小川 高弘

現在、東久留米市立の各中学校では、3種類の学力調査と体力調査を実施しています。2年生対象の東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」・東久留米市「学習定着度調査」、3年生対象の「全国学力・学習状況調査」、全学年対象の「東京都児童・生徒体力・運動能力調査」です。今回は、東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」と「全国学力・学習状況調査」、「東京都児童・生徒体力・運動能力調査」の結果についてお知らせします。

### 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」

学習指導要領に示された目標や内容の実現状況と「読み解く力」定着状況を把握するために、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の各教科で実施しています。「読み解く力」とは、「文章や図表から必要な情報を正確に取り出し、比較・関連付けて読み取り、理由を理解・解釈・推論して解決する力」のことです。各教科のA・Bとは、「A」は教科の内容の実現状況、「B」は読み解く力の定着状況を把握するための調査です。

2・3ページ（上段）では、南中2年生の3年間の経年変化を示しています。灰色の棒グラフは東京都の平均正答率、白と黒の棒グラフは南中の平均正答率を表しています。白は南中が東京都を上回っていること、黒は下回っていることを示しています。国語、数学、英語の3教科では、3年間とも東京都の平均正答率をほぼ上回っています。また、30年度の結果をさらに詳しく見ていくと、国語（話す・聞く）・英語（外国語表現）に成果が表れています。また、社会（読み解く力）・理科（思考・判断・表現、技能）・英語（読み取る力）に課題が見られます。

### 「全国学力・学習状況調査」

全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善を図るとともに、学校における指導の充実や改善に役立てることを目的としています。

国語と数学のA・Bとは、「A」は【主として『知識』に関する問題】、「B」は【主として『活用』に関する問題】です。理科は【主として『知識』に関する問題】と【主として『活用』に関する問題】一体的に出題されています。理科は3年に一度の実施です。

2・3ページ（下段）では、南中3年生の3年間の経年変化を示しています。灰色の棒グラフは東京都の平均正答率、白と黒の棒グラフは南中の平均正答率を表しています。白は南中が東京都を上回っていること、黒は下回っていることを示しています。29年度・30年度は、どの教科においても、東京都の平均正答率を上回っています。

### 「東京都児童・生徒体力・運動能力調査」

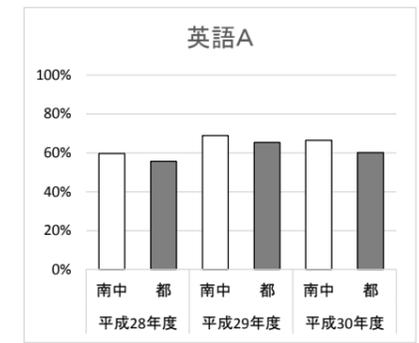
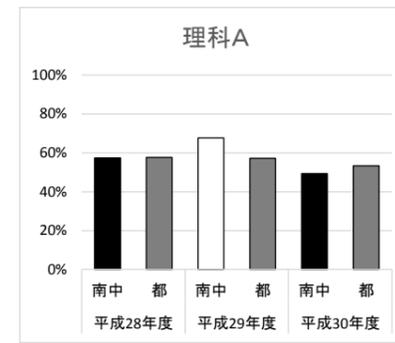
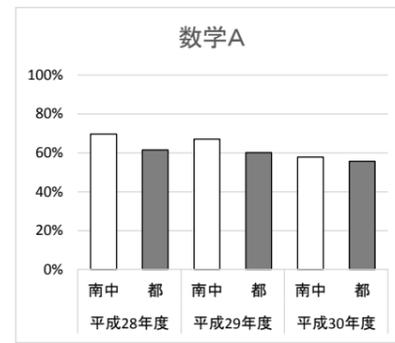
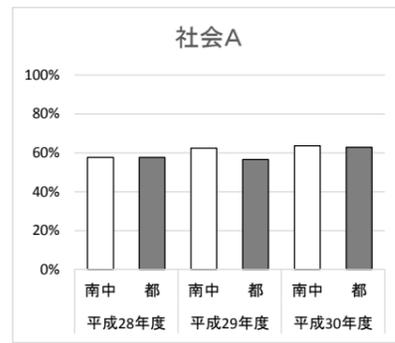
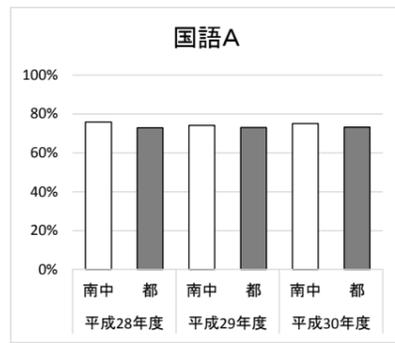
東京都の児童・生徒の体力・運動能力の実態を把握・分析し、学校における児童・生徒の体力・運動能力等の向上に関する継続的な取組を確立することを目的としています。

4ページは男子、5ページは女子の南中と東京都との平均値を比較しています。男女ともに体格は東京都を下回っています。しかし、多くの種目で東京都を上回っています。男子は持久力、女子は持久力と投力に課題が見られます。

## 平成28年度～30年度 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(2学年)

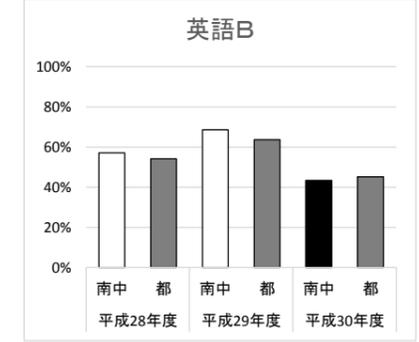
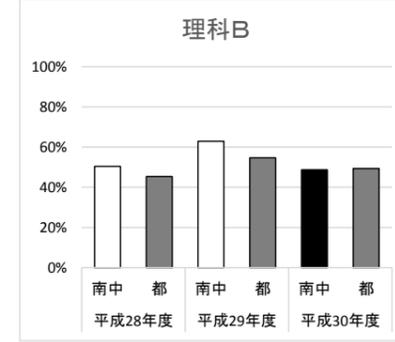
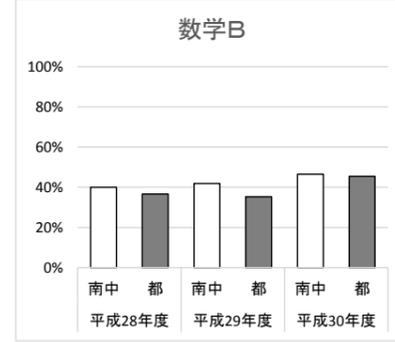
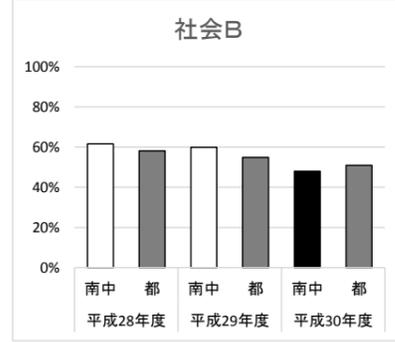
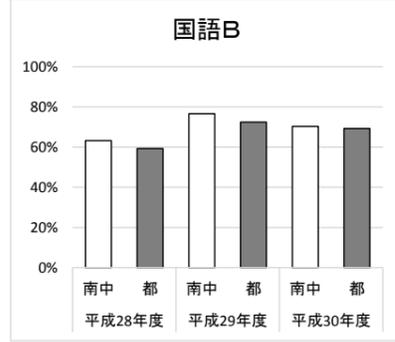
A【教科の内容】 正答率(%)

教科	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	南中	都	南中	都	南中	都
国語A	75.9%	72.9%	74.2%	73.1%	75.0%	73.2%
社会A	57.7%	57.6%	62.4%	56.6%	63.7%	62.9%
数学A	69.6%	61.5%	67.1%	60.2%	57.8%	55.6%
理科A	57.4%	57.7%	67.6%	57.2%	49.4%	53.4%
英語A	59.7%	55.7%	68.9%	65.3%	66.4%	60.2%



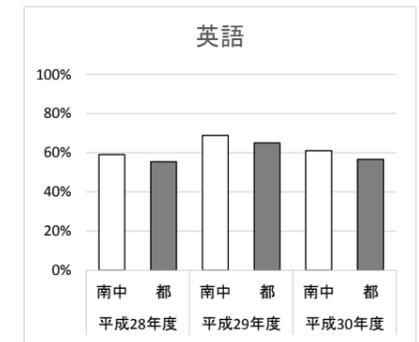
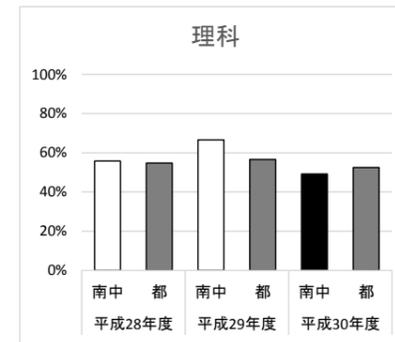
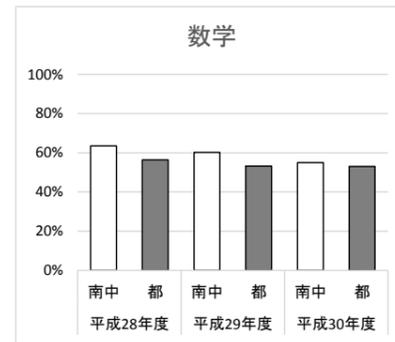
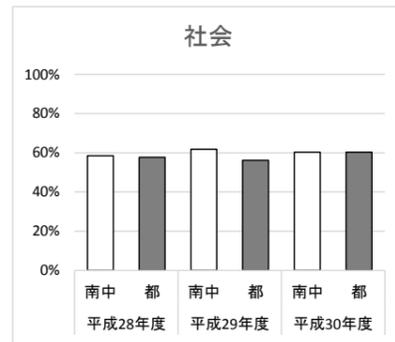
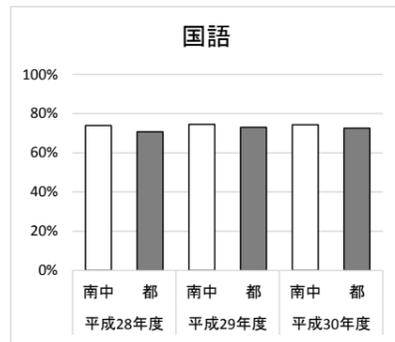
B【読み解く力】 正答率(%)

教科	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	南中	都	南中	都	南中	都
国語B	63.2%	59.3%	76.6%	72.4%	70.3%	69.2%
社会B	61.6%	58.1%	59.9%	54.9%	48.0%	50.9%
数学B	40.0%	36.7%	41.9%	35.3%	46.5%	45.4%
理科B	50.4%	45.3%	62.9%	54.6%	48.7%	49.4%
英語B	57.1%	54.1%	68.6%	63.7%	43.5%	45.2%



AとBの合計 正答率(%)

教科	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	南中	都	南中	都	南中	都
国語	73.9%	70.7%	74.5%	73.0%	74.3%	72.5%
社会	58.5%	57.7%	61.8%	56.2%	60.3%	60.3%
数学	63.5%	56.4%	60.2%	53.3%	55.0%	53.0%
理科	55.8%	54.8%	66.6%	56.6%	49.2%	52.5%
英語	59.1%	55.4%	68.8%	65.0%	61.1%	56.7%



各教科のA・Bとは、「A」は【教科の内容】の実現状況、「B」は【読み解く力】の定着状況を把握するための調査である。

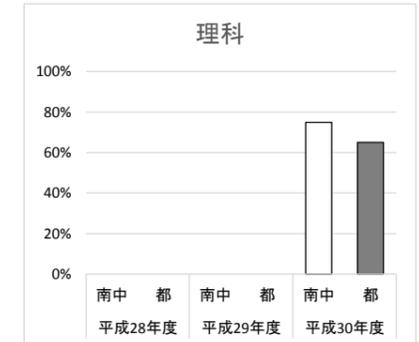
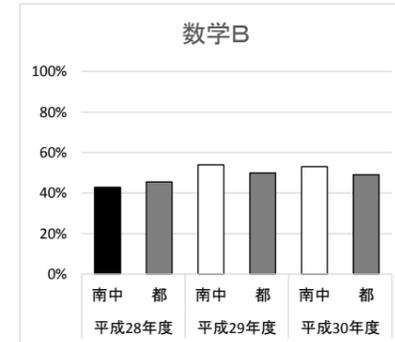
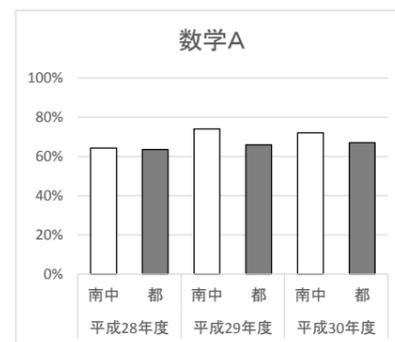
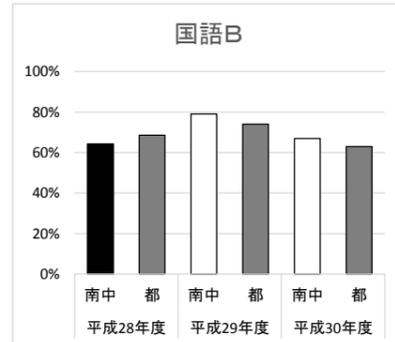
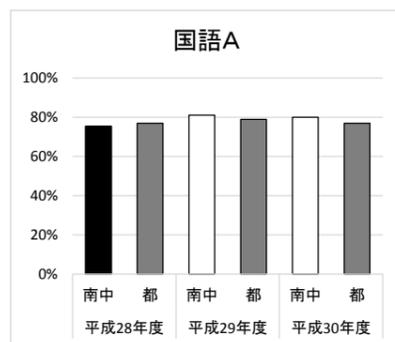
【読み解く力】とは、「文章や図表等から必要な情報を正確に取り出し、比較・関連付けて読み取り、理由を理解・解釈・推論して解決する力」である。

□ は南中が都平均正答率を上回っていること、■ は南中が都平均正答率を下回っていること、■ は東京都の平均正答率を表している。

## 平成28年度～30年度 全国学力・学習状況調査(3学年)

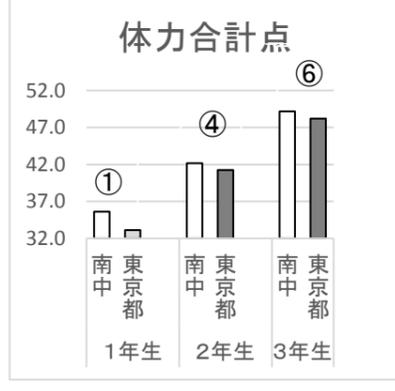
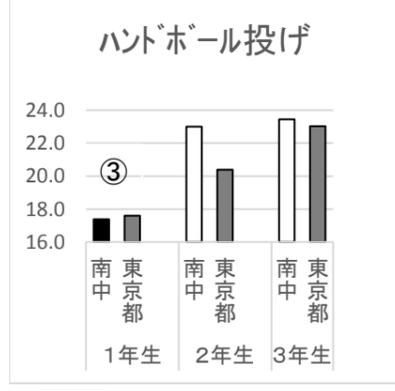
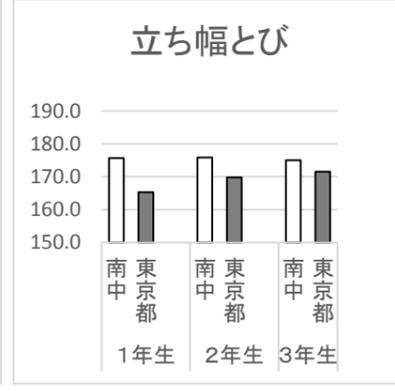
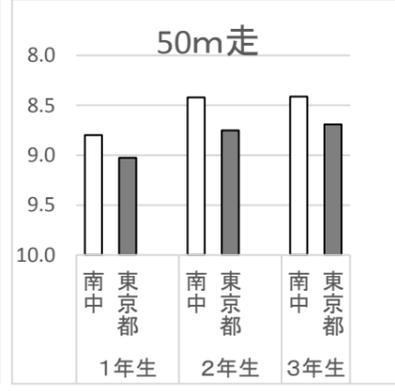
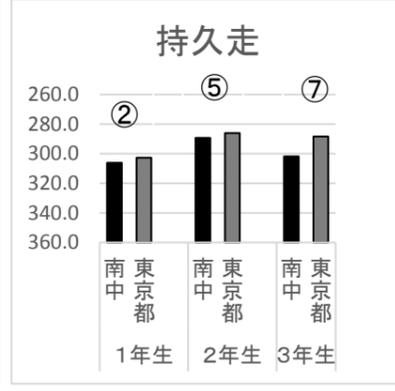
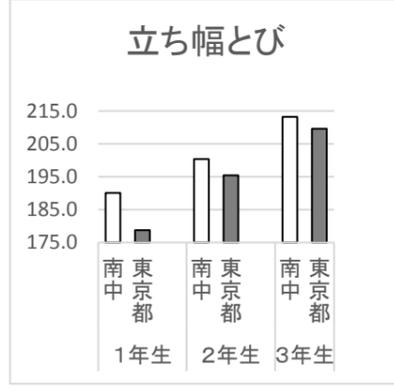
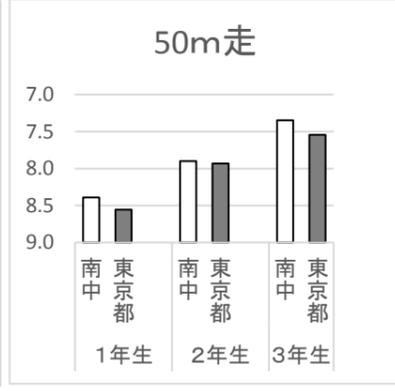
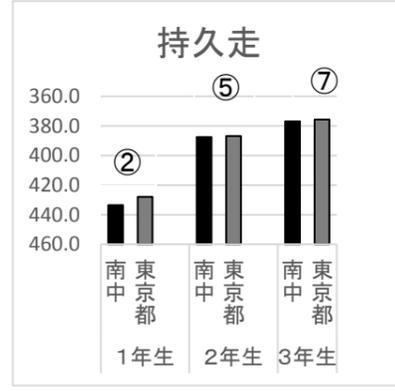
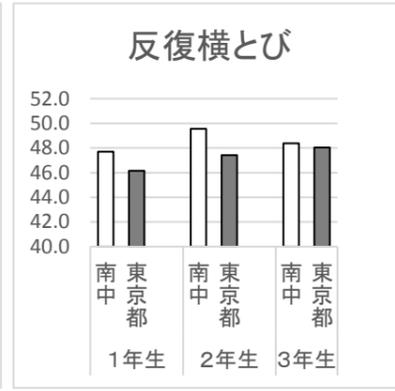
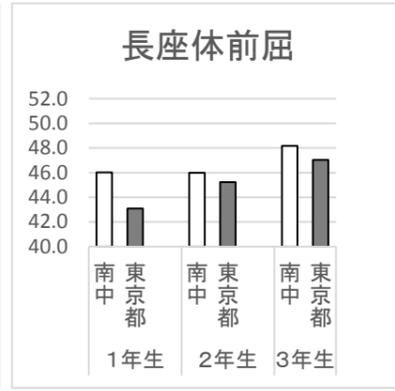
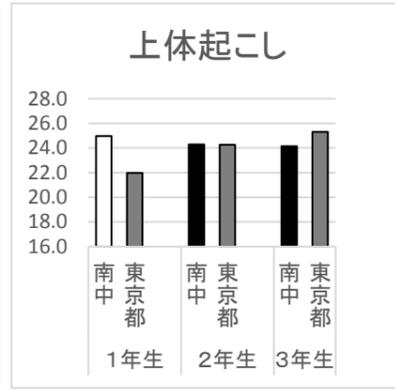
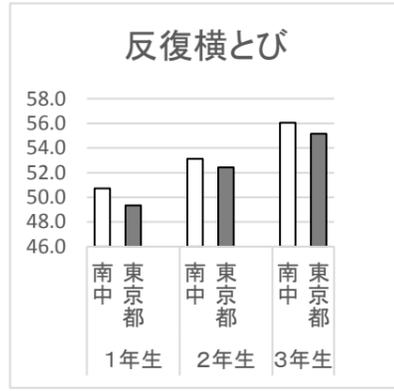
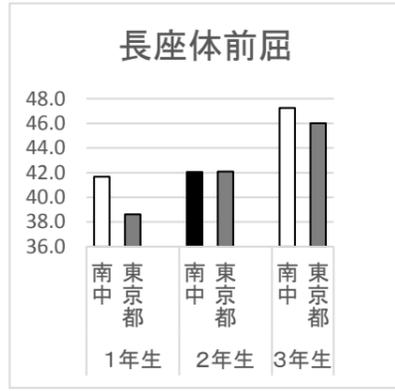
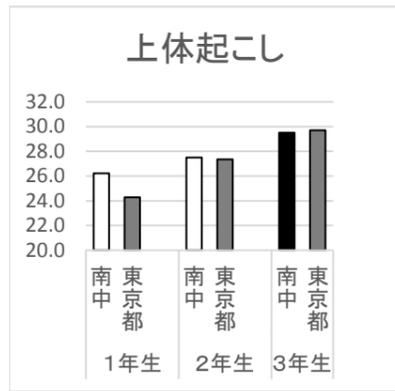
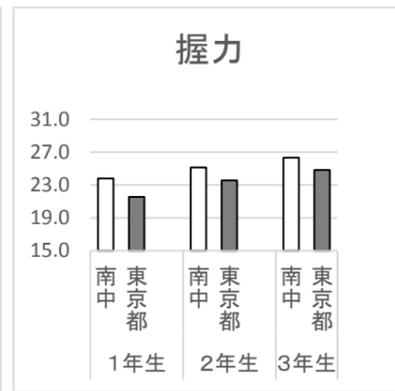
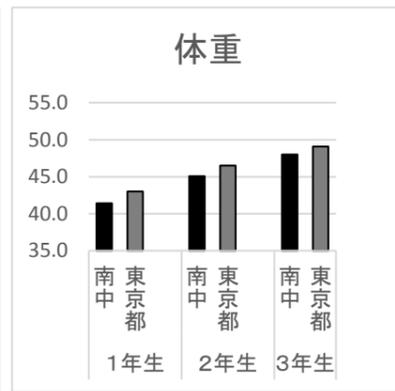
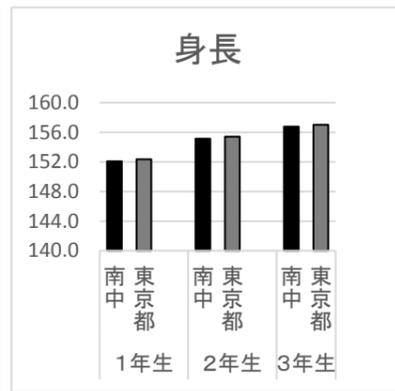
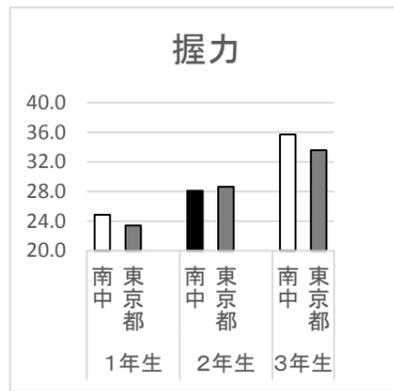
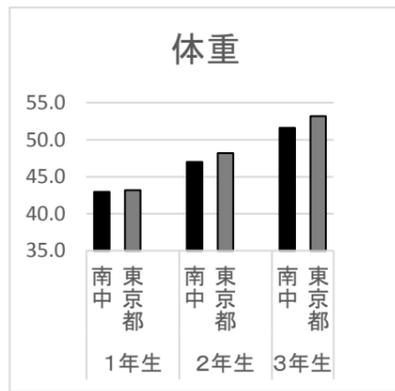
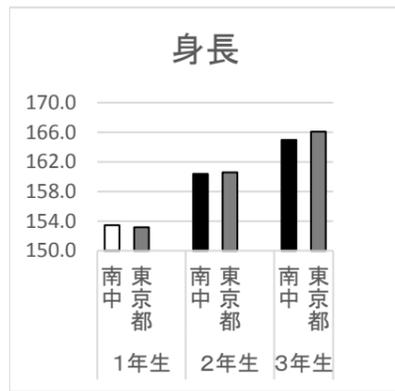
正答率(%)

教科	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	南中	都	南中	都	南中	都
国語A	75.4%	76.9%	81%	79%	80%	77%
国語B	64.3%	68.6%	79%	74%	67%	63%
数学A	64.3%	63.5%	74%	66%	72%	67%
数学B	42.9%	45.6%	54%	50%	53%	49%
理科					75%	65%



各教科のA・Bとは、「A」は【主として『知識』に関する問題】、「B」は【主として『活用』に関する問題】である。

□ は南中が都平均正答率を上回っていること、■ は南中が都平均正答率を下回っていること、■ は東京都の平均正答率を表している。

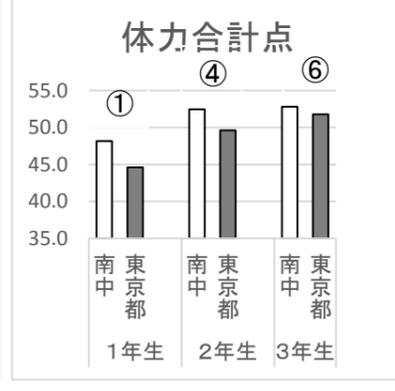
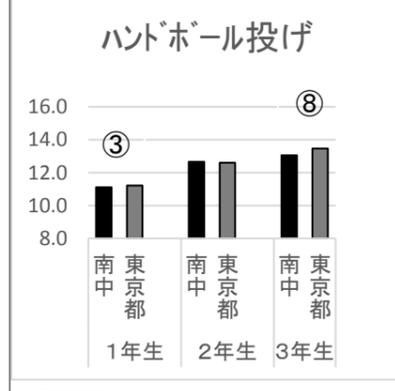


1年男子  
合計得点は東京都平均より高い。①  
測定種目の中では、「持久走」②、「ハンドボール投げ」③が低い傾向にある。

2年男子  
合計得点は東京都平均より高い。④  
測定種目の中では、「持久走」⑤が低い傾向にある。

3年男子  
合計得点は東京都平均より高い。⑥  
測定種目の中では、「持久走」⑦が低い傾向にある。

★全体的に、持久力に課題が見られる。



1年女子  
合計得点は東京都平均より高い。①  
測定種目の中では、「持久走」②「ハンドボール投げ」③が低い傾向にある。

2年女子  
合計得点は東京都平均より高い。④  
測定種目の中では、「持久走」⑤が低い傾向にある。

3年女子  
合計得点は東京都平均より高い。⑥  
測定種目の中では、「持久走」⑦、「ハンドボール投げ」⑧が低い傾向にある。

★全体的に、持久力と投力に課題が見られる。

□は南中が都平均正答率を上回っていること、  
■は南中が都平均正答率を下回っていること、  
■は東京都の平均正答率を表しています。

□は南中が都平均正答率を上回っていること、  
■は南中が都平均正答率を下回っていること、  
■は東京都の平均正答率を表しています。

## スキー教室 最高のゲレンデコンディションでした！

1年生は、1月27日（日）～29日（火）に長野県の菅平高原へ2泊3日のスキー教室に行きました。残念ながら直前で体調不良やインフルエンザで参加できなかった生徒もいましたが、参加した全員が3日間の講習を受講して、スキー技術を向上させることができました。前日には、菅平にしては珍しい大雪が降りて、絶好のゲレンデコンディションでした。1日目の夜には、スキークロスカントリーで冬季五輪に3回も出場した神津正昭さんのお話も聞くことができ、生徒は活発に質問をしていました。機会があれば、またスキーに行ってみたいという感想が多く聞かれました。



## 「留学生が先生！」それぞれとても興味深いお話でした！

2月14日（木）に「留学生が先生！」プログラムを実施しました。4名の留学生が、1、2年生の各クラスに入って自国の言語や歴史、文化を紹介してくださいました。皆さんとても流暢な日本語で、民族衣装や歌の披露、料理の紹介、ゲームなどさまざまな工夫をされていて、充実した時間を過ごすことができました。



3年生は、直接交流はなかったのですが、有志ですてきな Welcome ボードと国旗入りのネームプレートを作成しました。

最後は、南中学校恒例の茶道部による抹茶のおもてなしをし、とても喜んでいただけました。

## 南中生の活躍

ハンドボール部 7～11ブロック中学校ハンドボール新人研修大会 **準優勝（女子）**  
優秀選手 2年 熊倉 来海 2年 小山 葵

東久留米駅市民ギャラリー展示 3年 山崎 凧杜（2月27日午後～3月6日午前まで）

### 中学生東京駅伝

2月3日（日）、2月とは思えない暖かい陽気の中、アミノバイタルフィールドを中心に、第10回中学生「東京駅伝」が開催されました。味の素スタジアムの改修工事のため、例年とは違うコースでの開催となりましたが、東久留米市は男子**28位**、女子**35位**、総合**30位**という結果でした。南中からは、5名の選手が参加し、記録は以下の通りです。

男子	2時間27分3秒	女子	2時間1分27秒
5区（2km）	本橋 拓海 6分52秒	5区（1.5km）	栗原 千尋 6分03秒
13区（3km）	木村 楓我 10分49秒	6区（1.5km）	古屋 ころろ 6分01秒
14区（3km）	鈴木 飛雄馬 10分34秒		